平成２６年度学校評価

　学校評価とは、生徒たちがより良い教育を享受できるよう、その教育活動等の成果を検証し、学校運営の改善と発展を目指すための取組です。

　学校評価の方法には、本校教職員による自己評価と、保護者、地域住民等の学校関係者などにより構成された委員会において、自己評価の結果について評価する学校関係者評価があります。

　また学校評価の結果は、ホームページで公表することで、地域に開かれた学校づくりを一層推進していくことを目指しています。

自己評価

自己評価実施方法

　学校経営の重点に基づいて作成した評価項目について、本校教職員による自己評価（Ａ達成できた　Ｂおおむね達成できた　Ｃあまり達成できていない　Ｄ達成できていない）を行い、次のように換算を行い数値化しました。

Ａ＝４点、Ｂ＝３点、Ｃ＝２点、Ｄ＝１点

教職員５０人中、４９人が回答し、全回答の平均は 2.97 でした。

評価について、右側に

3.2 以上 ◎　　3～3.2 ○　　2.8～3　無印　　～2.8△　で表しています。

		評価	
日々の授業の充実		2.98	
重点目標	授業研究の推進	2.98	
重点目標	生徒の意欲を高める方法の研究	3.06	○
重点目標	生徒指導・教務・進路・保健・教育情報部とマトリクス連携	2.83	
生徒への励ましと生徒理解		3.08	○
重点目標	様々な場面での自己有用感・自尊心を高める	3.1	○
重点目標	生徒の自己有用感・自尊感情を高める方法の研究・研修	2.88	
重点目標	多様な生徒に丁寧に対応する技術の研究と実践	3.02	○
重点目標	評価の方法の研究・実施	2.94	
教員の資質向上と「いきがいの創造」		2.98	
重点目標	信頼される存在から尊敬される存在へ	2.98	
重点目標	良質な職員室文化を創造する	3.19	○
重点目標	個業から協働へ	2.85	
研究課題		2.96	
重点目標	学力向上の取組と特色化	2.98	
重点目標	心のサポート事業を通した生徒理解を深める方法	2.94	
重点目標	27年度入試を見据えた広報について	3.37	◎
重点目標	20年後まできれいな学校をのこす	2.76	△

学校関係者評価

保護者、地域の方がメンバーとなっておられる、学校評議員会で学校評価の結果についてご意見をいただいています。

- 学力向上の取組は、尼崎西高校として教科をこえてつけるべき力を、図に表し（見える化して）、取り組むようにする。
- 授業改善は、ベテランの授業展開や指導計画の知恵を若手に引き継いでいくようにする。
- 尼崎西高校の学力向上の取組は、今後も尼崎全体の学力向上を目指したものであって欲しい。
- 尼崎西高校では、生徒に、大人の一般常識を身につけさせ、人間を鍛えてくれている。この面倒見の良い部分は今後も続けていって欲しい。